

事務事業マネジメントシート (21年度実績と22年度計画)

22年度予算確定後 平成 22 年 月 日 作成
 21年度決算把握後 平成 22 年 月 日 作成

事務事業名		交通安全施設設置事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	1	人々が安全に安心して暮らせるまちづくり			所属部	総務企画部	課長名 後藤一男
	施策	3	交通安全対策の推進			所属課	総務課	担当者名 長島正和
	基本事業	10	交通安全施設の整備			所属班	交通防災班	(内線) 1225
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	交通安全対策基本法	成果優先度評価結果
	1	2	1	3	10050			コスト削減優先度評価結果
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 21年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) 期間限定複数年度 (~ 年度)				

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	① 道路上の危険箇所等にカーブミラー、区画線等を設置する。② 既存の交通安全施設の取替え、修繕を行う。③ 交通規制関係の要望を行う。 交通事故の減少を目指し、施設整備を始めた 住宅地並びに事業所の増加に伴い人口、自動車等も多くなった。また、道路の総延長距離も延びて、交通危険箇所は増加している。
【業務の流れ】	①地区からの要望書の取りまとめ及び市内全域の調査、設置の決定、設計書の作成、発注、検査、支払い ② 地域からの報告または破損の確認、現場確認、発注、検査、支払い ③ 地区からの要望書の取りまとめ及び市内全域の調査、公安委員会へ要望書の提出
【主な予算費目】	需用費〔修繕費〕、工事請負費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	カーブミラー設置、停止線、標識等の要望が多く寄せられている

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	
① 半段(主な活動) 21年度実績(21年度に行った主な活動)(DO) 市民又は区長等からの要望・連絡を受け、現地を確認し新設・修繕等に対応した。 また、規制を必要とするものについては、大津警察署へ要望を行った。	22年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
④活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 ⇒アカーブミラー新設数	(単位) 箇所 イカーブミラー修繕数
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 市民	⑤対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) 人 ⇒ア市民
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 見通しの悪い交差点及び危険箇所を減らし、安全確保を維持する。	⑥成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) 件 ⇒ア交通事故発生件数
*⑥成果指標設定の理由と平成22年度目標値設定の根拠	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	19年度 実績(決算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	23年度 予定	24年度 見込
④ 活動指標	ア 箇所	箇所	37	32	30		30	30	
	イ 箇所	箇所	32	48	50		50	50	
⑤ 対象指標	ア 人	人	54,027	54,407	55,124		55,732		
	イ 人	人							
⑥ 成果指標	ア 件	件	336	348	330		330		
	イ 件	件							
投資 入 量	事業 内 訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		繰入金	千円						
		一般財源	千円	5,190	4,718	5,087		5,087	5,087
	(A) 事業費計	千円	5,190	4,718	5,087	0	5,087	5,087	0
	(A)のうち指定経費	千円							
	(A)のうち時間外、特勤	千円							
人 件 費	正規職員従事人数	人	37	32	30		30	30	
	延べ業務時間	時間	32	48	50		50	50	
	(B)人件費計	千円	127	192	199	0	199	199	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	5,317	4,910	5,286	0	5,286	5,286	0

総トータルコスト 全体計画 ～ 年度	0
(期間限定複数年度のみ記載)	0
	0
	0

谷志市

事務事業名	交通安全施設設置事業	所属部	総務企画部	所属課	総務課
-------	------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (SEE)

*原則は21年度の事後評価、ただし複数年度事業は21年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①21年度目標達成度評価 事務事業の前年度実績は前年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 ↷
	②22年度目標達成見込み 事務事業の本年度目標値に対して本年度の見込みはついているか？	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 ↷
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↷ 要望があった交通安全施設を整備することにより、危険箇所、事故件数が減少すると思われる、向上の余地がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↷ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 ↷
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷ 従来の随意契約から、競争入札に移行することで、削減余地はある。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↷
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↷ カーブミラー等設置基準を設け対応しており、また交通安全施設は道路利用者が指定されないため公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事務事業のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行出来ないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↷	<input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ↷

3 評価結果の総括(SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持																						
	低下																						
<p>(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望箇所調査を十分に行う。 ・新設工事について、競争入札で行う。 																							